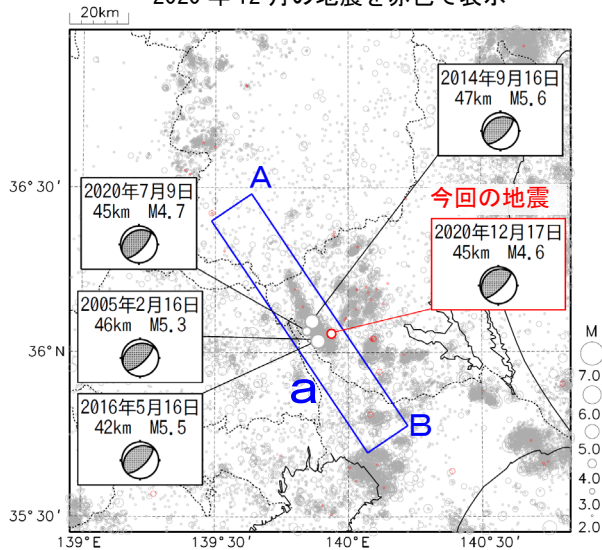


12月17日 茨城県南部の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2020年12月31日、
深さ0～140km、 $M \geq 2.0$)
2020年12月の地震を赤色で表示

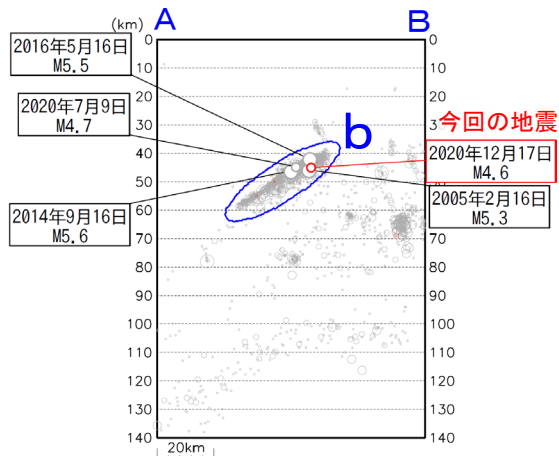


2020年12月17日16時42分に茨城県南部の深さ45kmで $M 4.6$ の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構が北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

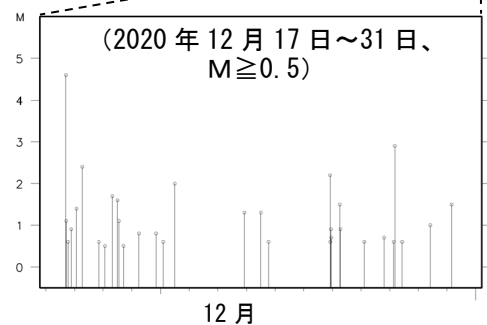
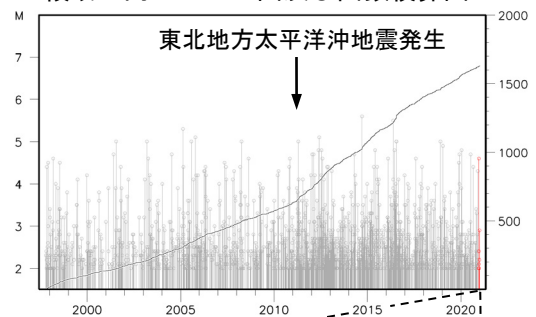
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）は活動が活発な領域で、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」発生以降、地震活動がより活発になった。最近では2020年7月9日に $M 4.7$ の地震（最大震度4）が発生した。また、今回の地震の発生場所の近くでは、2014年9月16日に $M 5.6$ の地震（最大震度5弱）が発生し、負傷者10人、住家一部破損1,060棟等の被害を生じた（総務省消防庁による）。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M 6.0$ 程度の地震が時々発生している。

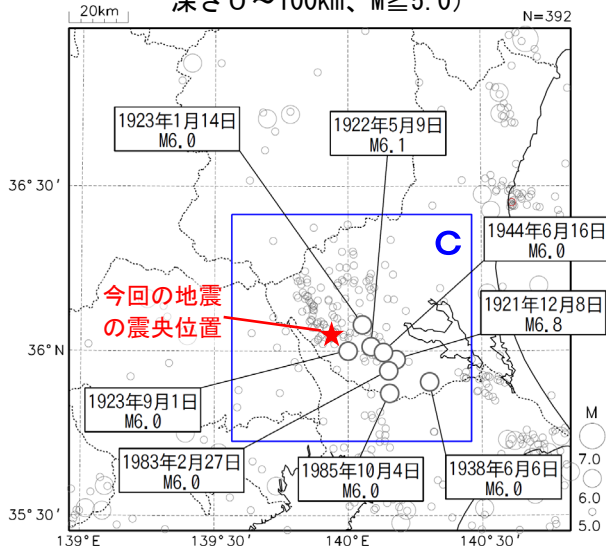
領域a内の断面図（A－B投影）



領域b内のM－T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2020年12月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)



領域c内のM－T図

